

スカイワードあさひ

天体観測室

〒488-0883 尾張旭市城山町長池下4517番地1

TEL 0561-52-1850 FAX 0561-52-1851

9月の観望天体



2016年 9月

こと座の多重星 ダブル・ダブルスター

こと座の1等星ベガ(α星)のすぐ左(北東)に、5等星のε星があります。この星は、目では1つの星にしか見えませんが、双眼鏡でのぞくと2つの星に分かれて見えます。さらに、口径10cm程度の望遠鏡で見ると、2つの星がそれぞれ2つに分かれて見えてきます。つまり、1つの星が4つに分かれて見られます。同じ方向にあるため見かけ上は1つの星ですが、望遠鏡では2つに分かれて見える星を二重星といいます。ε星は二重星の二重星ですから四重星です。そのため、ダブル・ダブルスターと呼ばれています。それぞれがお互いに重力で手をつないでくると回りあっている連星です。

近くには、「北天の宝石」にたとえられる二重星、はくちょう座のアルビレオがあります。色や明るさなど見え方の違いを観察してみましよう。



9月の夜間観望会

日曜日 19:00~20:00

※夜間観望会は「スカイワードあさひ星の会」が運営します。

※9月4日は東栄小学校西の東栄公園で実施します。

※小中学生は保護者と一緒に来てください。

※天候や機器の整備等で中止する場合があります。

スカイワードあさひに16時以降にお問い合わせください。

開催日・場所	主な観望天体
4日 東栄公園	月(地球照)、土星 など 地球照は三日月の暗い部分が地球の反射光でぼんやり見える現象です。
11日 スカイワードあさひ	月、火星、土星 など 15日は中秋の名月。月が明るく夜空を照らします。
18日 スカイワードあさひ	WWスター、火星 など こと座の二重星がまた二重星。合計4個の星が見えるでしょうか。
25日 スカイワードあさひ	M57、アルビレオ など M57、直径100光年もあるリング状のガス星雲。50億年後の太陽の姿です。

9月の太陽観望会



黒点やプロミネンスなどの太陽活動をHαフィルター望遠鏡で観察しよう。

火・土・日曜日、祝日

19日(月)・22日(木)も開催

18日(日)・27日(火)は休み

10:00~12:00

13:00~15:00



2016年8月6日撮影

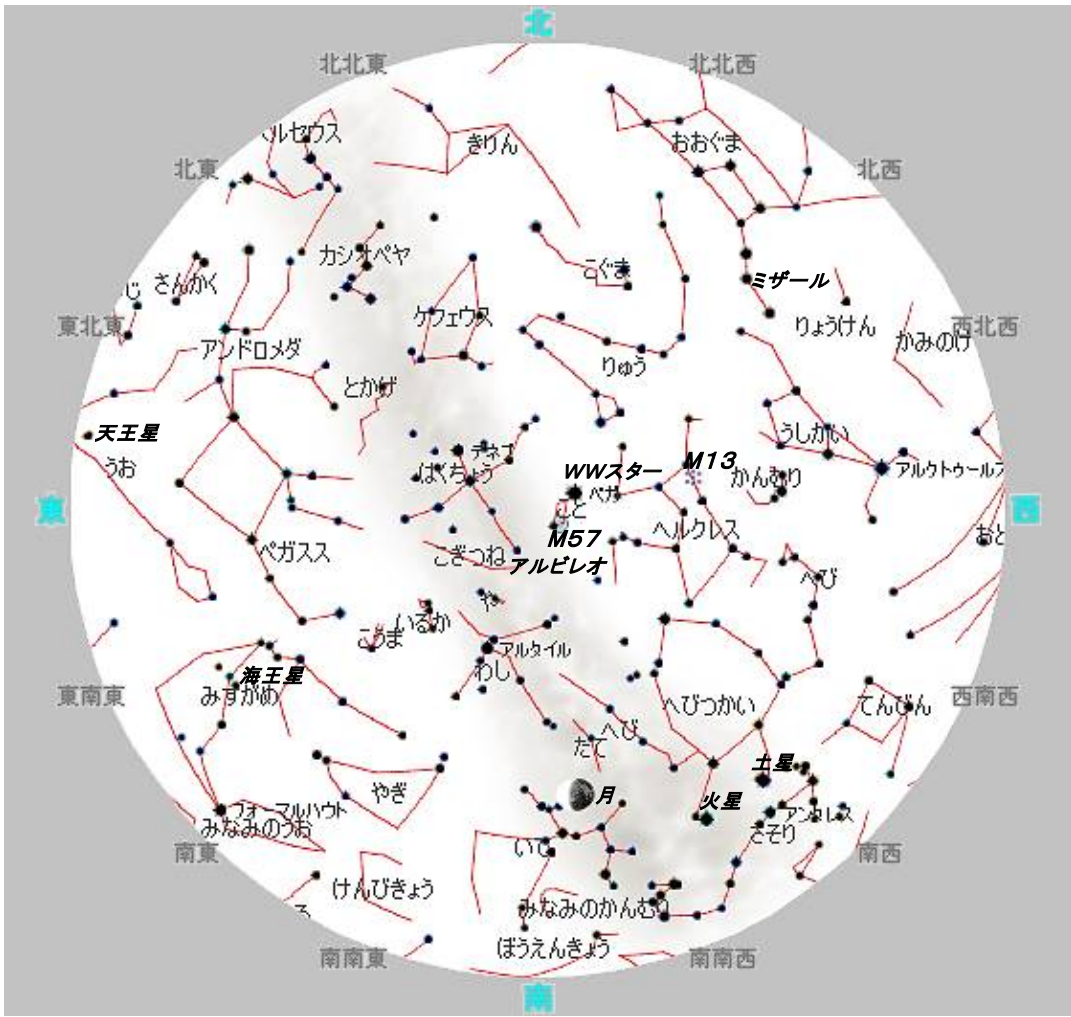
9月の星空

2016年9月11日 午後7時30分

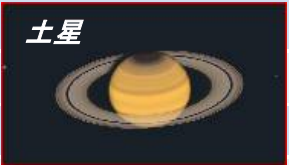
9月の惑星

- 水星 明け方の東の空
- 金星 夕方の西の空
- 火星 宵の西の空
- 木星 見られませんが
- 土星 宵の西の空
- 天王星 夜中の東の空
- 海王星 夜中の南の空

夕方の西の空には、しだいに高度を増した「宵の明星」の金星が輝いています。宵の西空には、土星と火星が仲良く並んでいます。9月7日～10日にかけて土星と火星の近くを月が通り過ぎていきます。リングが大きく開いた土星と地球との接近を終えて遠ざかりつつある火星は、そろそろ見納めです。海王星は9月3日に衝となり、みずがめ座で見ごろになります。水星は9月29日に西方最大離角となります。高度が高くなり、明け方の東の空で見やすくなります。



日	曜	月齢	9月の主な天文現象
1	木	0.1	新月
2	金	1.1	
3	土	2.1	海王星が衝
4	日	3.1	
5	月	4.1	
6	火	5.1	
7	水	6.1	(白露) 火星が東矩
8	木	7.1	
9	金	8.1	上弦の月 月が火星と土星に接近
10	土	9.1	土星とアンタレスが接近
11	日	10.1	
12	月	11.1	水星が内合
13	火	12.1	
14	水	13.1	
15	木	14.1	中秋の名月(十五夜)



日	曜	月齢	9月の主な天文現象
16	金	15.1	
17	土	16.1	満月(半影月食)
18	日	17.1	
19	月	18.1	(敬老の日)
20	火	19.1	
21	水	20.1	
22	木	21.1	(秋分の日)
23	金	22.1	下弦の月
24	土	23.1	
25	日	24.1	
26	月	25.1	
27	火	26.1	木星が合
28	水	27.1	
29	木	28.1	水星が西方最大離角
30	金	29.1	



17日 半影月食
 月が地球の本影に入らず半影にのみ入る場合を半影月食と呼びます。今年3回目の半影月食です。夜半過ぎから早朝にかけて見られます。満月の上部がほんの少し暗くなっているのがわかるかもしれません。